

FLORE21 ホットニュース

師走です。

週明け月曜日からは、「松」の調達のため仕入れ担当があちこちの市場に動きます。

関西方面の市場は関東より一足早いので大阪にも飛びます。

「その時」にならないと入荷量やよし悪しなどの全容が分からないのが「松市」「千両市」の難しいところです。

仕入れ担当者の腕の見せ所です。

今週のホットニュースは、

○大田店 変わり咲き・原種・野良原種 原園芸さんのシクラメン

○世田谷店 埼玉の野澤園さん この季節の大切な仕入れ先です

○葛西店 新色・新デザイン 販売スタート FIDRIO & Despots

○板橋店 人生初！クリスマスリースを作りました！！

○会長小池のコラム(過去記事)

以上の4+1レポートです。それでは、どうぞご覧ください

OFLOの部屋

こんにちは！

大田店の工藤です。

そろそろ年末前のお歳暮の季節なので今回は初めてのシクラメンをご紹介します！

ただ普通のシクラメンはご紹介しません。

はら園芸さんの変わり咲き&原種シクラメンをご紹介します。

まず右画像。

フェアリーピコシリーズの2023年最新版。

『フェアリーピコ・シズラー』

万重咲きという珍しい咲き方のシクラメン。



リーフも葉先がウェーブしていて可愛らしいです。

引きの画像無くてすみません。

現在大田店本店にて発売中なので、ぜひ店頭にお越しただいて現物をご覧ください！



↑こちらは斑入り葉シクラメン。

花ではなくて葉を楽しんでください。

こちらにも『カメレオンビューティー』という名前で店頭に並んでおります！

右画像→

こちらは『かぜの谷』

八重のタイプだけでも変わっていますが、花先にグリーンが載り不思議な雰囲気の種類。
こちらにもはら園芸さん育成品種です。

他にも

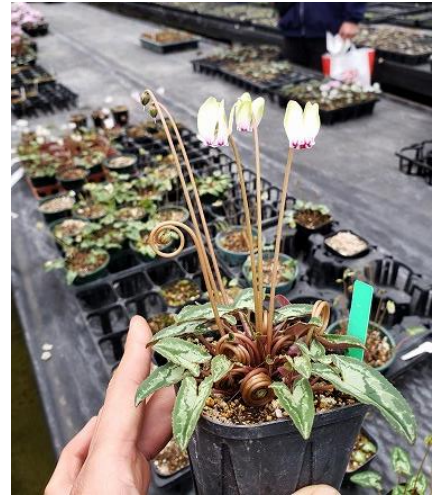
『まほろばの里』『フェアリーバンビ』
という品種も有ります！

こちらの品種たちは出荷やや遅めなので来週以降で店頭に並び予定です！



はら園芸さんの原種シクラメン達。→・↓
この子達は選抜された子なので特に特徴がはっきりした苗なので画像でお見せするだけで。

店頭用にもしっかり良い苗を選んで来たのでご覧になってください。



おまけ。
これはまだ選抜中の株。
こんな感じのが何百ポットも有り、その中から
そのうち新品种として世に出るかもです！





←圃場の斜面ののり面に
びっちり

野良原種シクラメン達が。
アリなどの虫が種を運んでこう
なるそうです。

可愛い。

ではまた！

大田店 工藤

世田谷店おすすめ

今回は埼玉県にある、野澤園さんにクリスマス用のドイツウヒとコニカを受け取りに行ってきました。

本業は造園業者さんへの販売がメインですが、ヒバ、杉類の鉢上げ商品で一般消費者向けの商品に取り組んでいる一部の商品を分けていただきました。



圃場内はとても広く、車で1時間かけて見学させていただきましたが全部は見切れませんでした。

野澤園さんの歴史は古く、ヨーロッパから輸入してきた物が、現在の商品になっています。



先代から受け継がれ 10 年、フローレ 21 とお付き合いいただいたのは豊明花きトレードフェアでの出店で出会い。

そこで目を引く商品と野澤君の人柄に惹かれ、今日までのお付き合いになりました。



昨年度はフローレ 21 の納品先様のご要望により、環境問題の一環として、モミの木の展示品を引き取り、野澤園さんの圃場内に植えさせていただき、ごみにならず、森にかえていただきました。(その節は大変お世話になりました・・・)



持ち帰りましたドイツトウヒとコニカ
です

画像はヒマラヤ

他の生産農園さんより、枝の分岐が細かく
遠くから見てもとてもきれいに丁寧な作
りこまれています。

現在、世田谷店では数本ですがコニカ・ト
ウヒをご案内できますので、お問い合わせ
ください。



昨年から“大田花き”さんにブルーアيسの切り枝で出荷されていて、左は苗木です。
右は枝を切って出荷品です。

見かけましたら是非、使ってみてあげてください。

下の写真：右が野澤君で左が奥様、一緒に付き添ってくれた息子さんのゆうすけ君で
す。とてもやさしい旦那様と、とっても明るい奥様でとても幸せいっぱいのご家族で
癒されました！



2 人目をご懐妊中にもかかわらず、付き添っていただきまして、ありがとうございました。



その他の生産品種

- ・グラウカ
- ・ピンサポ
- ・グランディス
- ・スワズゴールド
- ・ロックスバギー
- ・テトラゴナオーレア

などなど多品種

今年の猛暑で、さすがの野澤園さんのところも被害が出ておりました。
来年の遮光対策を検討中とのことでした。

各地で急激に変化している気候対策が深刻な問題になっています。

世田谷店 森下

仕入れの素★葛西店

お久しぶりです。フローレ 21 葛西店の野村です。
ブラックフライデーにつられて
ゲーミング PC を買ってしまいました。
ドでかい出費ですが楽しみます👉

葛西店でも今週水曜日にビッグな仕入れがありました！



この並びワクワクしませんか？！

まずは左上から



VASE GLORIOSA/BEACH



BOLVASE WITH NECK/BEACH



大人っぽい色味でクールですね

BOLVASE WITH NECK
/MIXED COLOURS



BOTTLE PASA
/MIXED



鮮やかで見ているだけで元気になれるそうです！
シンプルな部屋に置いたら“映え”間違いなしですね



Fig vase mixed

玉ねぎのような、イチジクのような、不思議な形と色合い

よく見ると表面がキラキラ ✨

カワイイの権化…
可愛い花で埋め尽くしたい！



Raspberry vase

Glass vase
/coloured mix



形も相まって宝石みたいじゃないですか？

大輪の花でゴージャスに飾りたい

華奢でとても加(・▽・)い!!
さわやかな色合いのお花を飾ってみたいです

Glass rose-hip



骨董品の壺みたいでかわいい

葉物も入れてジャングルチックで
モリモリに飾りたい

Vase deco flowers





細かい模様が
かわいらしいですね～

Daisy vase

絶妙な色合いもかわいくて
色違いで揃えたくなくなっちゃいます



Gloriosa vase
/mixed spring

メロンかと思って近くで見ると、
お花の柄でした！



Vase pinecone

今の季節にぴったりですね！



雪をかぶったような白、まだ
若そうな緑、熟成したこげ茶、
どれもめっちゃかわです

それぞれ特徴があってとても面白いです！

どんなお花が合うのだろう、どこに飾るのがいいだろう等想像するのも楽しいです。
みなさまにもぜひ手にとっていただきたいです！

ご覧いただきありがとうございます。

以上、葛西店 野村でした！

【驚き！！】の提案 板橋店

みなさん、こんにちは！板橋店の河本です🎄

市場はクリスマスからお正月ムードにも変わりつつありますが、クリスマス支度はされましたか？私は先日、**人生初のクリスマスリース作り**に挑戦しました…！

参加したレッスンは、

フラワーデザイナー 橋口先生のフラワーリースレッスン

です(~/)



神奈川県秦野市にある橋口先生のアトリエにて。

参加者は6名。みなさん何度かレッスンを受けたことのあるかたばかりだったのでそれぞれドキドキしながらのスタートでした😅🌸

←アトリエに飾ってあった作品例

例年は赤い実を入れて、THEクリスマス！という感じのリースを作っていたそうですが、今年はグリーン・シルバー・ブラウンなどでシックな雰囲気。

細めのリボンも素敵🎀

では、ここからは私のリース作り奮闘レポートにお付き合いください…🔥



— 花材 —

- ・モミエダ (フローレから仕入れてくださったそうです！)
- ・ブルーアイス ・ヒムロスギ
- ・ブルーバード ・レモンリーフ
- ・シルバーブローニア
- ・スターリンジア
- ・コニカルガム ・グロボラス
- ・松ぼっくり(茶・白)

①まつぼっくりにワイヤーをつける。

私はねじねじと1本にねじってしまいましたが、先生「日本人はこうしたくなるのですが、この場合はねじらないほうがよいのです。」と。

藁にさすので、**さす本数が多いほうが安定します**よね。と言われ、なるほど納得でした💡



②ベースに藁を巻きつけていく！！

藁をねじりながらベースに巻きつけてワイヤーを巻く作業、難しかったです。

なにが難しかったかという、**ワイヤーをなるべく大きく巻き、巻く回数が少なくなるようにすること**…。

裏面の写真はありませんが、裏返すとベースのワイヤーが見えるようになっています。ここにレモンリーフをさしワイヤーが隠れるようにしていきます。

表面、**12・3・6・9時の位置に赤ペンで印**もつけました。



③花材をカットし、4等分に分けていく。

花材をいい具合に切るのも難しい！

レモンリーフは葉が2～3枚つくようにカット。

モミエダはなるべく枝分かれしているところを残しながら切りました。

ここまでで準備おしまいー！！



④ベースの内側から順に花材を巻きつけていく。

無我夢中で作業していたので写真は8割がた完成しているものです。笑



4等分した花材を4分の1のゾーンに余すことなく巻きつける！

全体のバランスを見ながらどんなデザインにしていこうかなと思考錯誤するのは楽しかったです！

はじめはなににも思わず、ただもりもりにしていましたが、先生に

「リースは面ではなく、立体でみせるものだよ。」

とアドバイスいただき、立体感を意識して花材を重ねました。おもしろい！

⑤引っ掛け部分をつけ、仕上げにオーナメントとリボンをつける🎀

どこを上にするのか決めて、ワイヤーを上部につける。

リボンもワイヤーでリースにつけてからちょうちょ結びにする🦋

オーナメントは、今回私が選んだのは星型のもの！（画像下部中央。）

リボンはネイビーのベルベットリボン。

（ほかに薄いピンクや見本のようなグリーンのリボンもありました！）

クリスマスを過ぎても飾っていて飽きないような、落ち着いたシックな感じになるようにこの色を選びました。



というわけで、

完成~~~~~！！



2時間のレッスンでしたが、あっという間に時間が過ぎていきました。



レッスン自体を受けるのも初めてだったのですが、橋口先生がわかりやすく、要点を伝えてくださったので、楽しく制作することができました😊

自分でも復讐をかねてもう一度作ってみよう！と、さっそくいろいろ買いこみ…（週末チャレンジします😓）

日常で花を見てはいるけれど、こうして花をさわってなにか作ることはとても刺激になりました！

また実際お客さまから先日、「リースに合わせる花材どれがいいと思う？」と聞かれて、レッスンで使っていた花材を提案し使っていただけた、という場面もあったので、勉強も兼ねて季節ごとにいろんなレッスンを受けに行きたくなりました。

ぜひ、おすすめのリッスンがあれば河本に教えてください〜〜〜m()m

そして純粋に、季節のお花を暮らしにとり入れて豊かな生活を送りたい！！という気持ちになりました〜〜~🌲

以上、リース作り奮闘レポートでした。（笑）

最後までおつきあいいただき、ありがとうございました！！

板橋店🦋コウモト

会長 小池潔のあれこれコラム（過去記事）

「お互い様」（2011年12月02日号より）

日本には古くから「お互い様」という日本独自の文化がある。この文化は大変優れている文化だと常々思っている。

多くの方は父母から「人に迷惑をかけてはいけない」と教えられる。しかしこの言葉は一面では正しいように聞こえるが私流に言えば決して正しくない。

人は誰でも人に何らかの迷惑を掛けながら生きている。それは迷惑を掛けたり掛けられたりまさに「お互い様」ということが、人が生きていく基本になっている。

「椀(わん)と箸(はし)持って来やれと壁をぶち」

江戸時代の川柳です。多くの町人は長屋に住み、貧しいが豊かな生活を送っていた。薄い一枚の板で仕切られた壁を、叩き、壁の向こうの住人が飯を食べない事情を察し。

「うちには茶碗も箸も人数分しかないから茶碗と箸を持って早く飯を食いに来い」

「今日は一緒に食べようよ」

この川柳には「お互い様」の心が、言葉は乱暴だが満ちあふれている。貧しい生活だがそこには暗さがない。困った時は誰かが助けてくれる「困った時はお互い様」

